

ね ら い	・暖かい早春の自然に触れ、身体を動かし、探索活動を楽しむ。 ・保育者や友だちと関わりながら、好きな遊びを楽しむ。 ・進級に期待を持ち学年が上がることを喜び楽しみにする。	行事	ひなまつり お別れ遠足 お別れ会 卒園式 避難訓練 移行保育	長時間保育	・寒暖差が激しい時期なので、室温や湿度に留意する。 ・子どもの体調にも細かく観察し注意していく。	家庭連携	・戸外に出る機会が増えるので調整し易い服や足に合った靴を用意してもらう。 ・一人一人の一年の成長を保護者に伝え、共に喜ぶ。 ・保護者も安心して進級を迎えるようにどの家庭とも緊密に連絡を取り合っていく。	自己評価	鼻水・咳共に多く体調の様子を見をしていたが3月に入りインフルエンザが流行てしまい10名が罹患した。また検査では陰性であったが発熱する子も何人か居た。室内の環境に気を配り消毒など細目に行つた。子どもたちに負担の無いような保育に切り替えたりして過ごすことを心掛けた。

今月の内容(養護・教育)	環境構成	配慮事項	取り組みの状況と保育士の振り返り
<ul style="list-style-type: none"> <li>・乾燥しやすく寒暖差が強いため、一人一人の体調をこまめに観察し注意していく。</li> <li>・進級への期待や不安に寄り添い安心に繋がるように配慮する。</li> <li>・自分で出来る身のまわりの事は進んでやってみる。</li> <li>・春の自然に触れたり、観察しながら季節の変化を感じる。</li> <li>・自分で食具を使い、食器に手を添えて食べようとする。</li> </ul>	<p>戸外へ出る時には、気温の変化に合わせて衣類の調整をし、室内ではこまめに換気を行い室温、湿度に留意する。</p> <p>・甘えた気持ちはいつでも受け止め安心して過ごせるようにする。</p> <p>・新年度に向けて園内や保育室の環境整備を行う。</p> <p>・戸外での発見を絵本や図鑑などで楽しみながら深めていく。</p> <p>・保育者は傍につき、なるべく見守り必要な援助や言葉かけをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の健康観察を丁寧に行い、担任間でも伝達し合い確認していく。</li> <li>・室内換気、室温、湿度管理をこまめに行い快適に過ごせるようにする。</li> <li>・家庭と情報を共有しながら、進級への期待や不安な気持ちを受け止め安心できるように援助していく。</li> <li>・子どもたちの成長と動きに合わせて使いやすい遊びやすい動線を整えた環境設定をする。</li> <li>・樹木や花の芽吹く姿を見たり、日差しや風の暖かさなどを言葉で伝え、子どもたちの発見を見逃さず興味を広げていく。</li> <li>・できている時には大いに褒め、できなくても優しく手を添えてあげる。</li> </ul>	<p>鼻水や咳をしている児は多く見られたものの、家庭とも連絡を取り合い早めの受診や体調に合わせた保育を行っていたが、兄弟児がインフルエンザを発症している児が体調悪化しても受診せず登園を続け流行したことを考えると保育園のありがたの難しさを感じた。天気の良い日は戸外活動を活発に行うことが出来たので温かさや季節の移り変わりに興味をもって活発に自然に触れて楽しむ姿が見られた。色々な活動を通して他クラスとの関わりを持って行くことで子どもたちが他の保育室で過ごすことや戸惑いを見せることなく楽しく過ごせるようになり、進級に向けても良かった。</p>